



写真番号: PH-164

玉砂利

庭園材料としての砂や砂利は、土木材料とは違い、色彩や粒状、光沢などが重要視されます。単にグランドカバーとしてだけではなく、模様をつけ、あるいは盛り上げるなどして庭園のテーマを創り出ししたりする手段にも用いられています。古庭園だけでなく現代庭園の中に新しい色彩をもたらすこともできるでしょう。

また、観賞のみでなく、裸地と比べて砂や砂利を敷く事によって雑草も防げ、いつまでも清潔感を保てます。

玉石

川や海岸に産出し、物理的な作用で角が削られ丸くなり、直径20～30cm程度の丸みのあるものを玉石と呼びます。用途は積石、縁石、州浜、延段などに使います。

ゴロタ石

玉石のより小さな石で、直径6～9cm程度のものをゴロタ石といいます。用途は主に州浜、延段などに使います。

大玉／砂利

直径3cm程度のものを大玉と呼び、それより小さいものは砂利、砂と呼んでいます。このカタログでは砂利の色調が白から黒までレインボーカラーになるよう品揃えいたしました。敷砂利や洗い出しなど造園はもちろん、インテリアのアクセントなどにもお使いください。

※写真上部の表示

DRY ドライ：製品が乾いた状態の写真

WET ウェット：製品が水に濡れた状態の写真

1m² 4cm厚=約4袋

1m³=約80袋



写真番号: PH-165



CP-023 伊勢砂利〈国産〉20kg袋

2分・3分・5分・8分



CP-012-1 白川砂利 20kg袋

2分・3分・5分・8分



CP-087 庵治〈国産〉20kg袋

2分・3分・5分